

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 OHANAサポートスクール

公表日 2026年2月27日

利用児童数 18名

回収数 15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	2		1		学習と活動の双方が円滑に行えるよう、勉強専用の部屋を設けています。活動については奥の部屋で実施するなど、用途に応じて空間を明確に区分し、十分な面積と安全性を確保しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1		3		利用人数に応じた職員配置を実施し、送迎時においても現場の支援体制が手薄にならないよう、クラス・スクール間で相互に連携・協力し、安全かつ継続的な支援体制の確保に努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	2		3		学習と各種プログラムを実施できるよう、用途に応じて部屋を分けて運用しています。また、玄関を除き、室内の段差を可能な限り解消し、バリアフリーに配慮した環境整備を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14			1		児童帰所後に清掃および消毒等を実施し、清潔で衛生的な生活環境の維持に努めています。また、学習室と活動室を分けて運用し、学習に集中できる環境を整備しています。
適切	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15			1	学習意欲にムラがあるので、その都度子供に合わせて指導していただいているので助かります。	基準に基づく保育士等の配置に加え、元学校教員や家庭教師経験者などの知識・経験を有する職員を配置し、専門性を活かした多面的な支援体制の確保に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					児童の発達状況や課題に応じた個別支援計画を策定し、職員間で情報共有をしています。また、成功体験を積み重ねられるよう、段階的な目標設定を取り入れたカリキュラムを作成しています。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					面談等を通して現状の課題やニーズを把握し、アセスメントに基づき個別支援計画を作成しています。また、定期的な見直しを行い、支援内容の改善に努めています。

りな 支 援 の 提 供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1	ガイドラインに基づき、5領域の観点を取り入れたアセスメントを実施し、個別支援、家族支援、関係機関連携および環境調整等の項目を位置付けた個別支援計画を作成しています。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14			1	個別支援計画を基に職員間で情報共有および支援内容の検討を行い、統一した支援が実施できるよう計画に沿ったカリキュラム編成を行っています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	2			放課後という短い時間の中で、沢山のことにチャレンジさせてもらっている。	5領域に基づいた月間カリキュラムを作成し、季節感のある制作活動や体験活動等を取り入れることで、活動内容の固定化を防ぎ、多様な経験が得られるよう支援しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	5	2	7	公園等の地域資源を活用し、地域住民との関わりの機会を設けることで、社会参加や地域とのつながりを図っています。あわせて、近隣関係施設との交流会の実施に向けた計画を行っています。	
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1			利用前の見学および契約時に、重要事項や支援内容等についてご家族へ説明を実施しています。また、重要事項説明書や各種資料を事務所に備え付け、閲覧可能な体制を整えています。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14			1	個別支援計画書作成後、署名・同意を得る前に計画内容の説明を実施し確認したうえで同意をいただき、支援を開始しています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	3	3	3	定期的な講演会を実施していただき勉強になります。	療育アドバイザーである山内氏による講演会や相談会を実施し、専門的な視点からの助言を支援内容の向上および保護者支援に活かしています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1			連絡帳に様子を書いていただいているし、送迎の際にも話を聞いている。	連絡帳を活用し、事業所での様子や家庭での状況について継続的な情報共有を行っています。また、送迎時にも保護者との情報交換を実施し、家庭との連携強化に努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	2		1		個別支援計画の見直し時には個別面談を実施し、児童の状況や保護者の意向の確認を行っています。さらに、日常的な相談については、LINE等を活用し、助言や情報提供を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1		1		保護者からの不安や相談に対して適切に対応するとともに、児童の状況を踏まえ、当事業所で実施可能な支援を総合的に提供しています。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1		6	8		今後、地域行事やイベント等への参加を検討し、保護者と児童がともに参加できる機会を設けることで、地域とのつながりの促進および家族支援の充実を図っていきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1		1	迅速に対応していただいています。	送迎時の聞き取りや連絡帳、LINEで寄せられた相談内容を職員間で共有し、支援方針や具体的な対応について協議しています。さらに、LINEを活用し、継続的な相談支援および助言を行っています。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14				1	いつもとても詳しく報告していただいています。	送迎時、連絡帳、LINEを通して、児童の状況や事業所での様子について保護者との情報共有を行い、家庭との連携していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	1			4		HPにてカリキュラム内容の更新を行うとともに、Instagramにて、行事の様子等の情報発信を行っています。また、同HPにてアンケート結果等の掲載を行い、情報公開に努めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14				1		個人情報保護の重要性について職員研修を実施し、個人情報の適正な管理および取り扱いの徹底を図っています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	3			5		事業所内に各種マニュアルを整備・保管し、来訪時等に保護者の方へ閲覧いただける体制を整えています。また、職員研修を定期的に実施し、内容の周知と実践的な対応力の向上に努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	2	1		5		年2回の避難訓練を計画的に実施するとともに、消防署見学やカリキュラム内での安全教室を実施し、児童の防災意識および非常災害に関する知識の向上を図っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	3			3		災害時マニュアルおよび防犯対策マニュアルを整備し、事務所で保護者が閲覧可能な体制を整えています。また、玄関に避難経路を掲示し、非常時に備えた情報公開および周知を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12				3	体調不良時に、適切に対応していただいています。	けがや事故発生時には、電話やLINE等により保護者へ速やかに連絡・報告を行っています。また、状況に応じて医療機関の受診等、適切な対応を実施しています。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15						日々の観察を通して児童の心理状態や変化を把握し、不安の軽減につながる声かけや活動への参加支援を行っています。安心して通所できる環境整備に努めています。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	4			嫌がることなく通えています。	児童が意欲的に安心して通所できるよう、一人ひとりの発達状況や特性、興味・関心に配慮し、多様な活動内容を取り入れた計画的なカリキュラムの作成・実施を行っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1			子供の色々な欲求に前向きに対応していただき感謝しています。	日常的に職員間で支援内容の振り返りおよび情報共有・協議を実施し、支援の質の向上と利用者満足度の向上につながるよう継続的な改善に努めています。